

★★ 7月10日 中学生・マスターズ大会専用 ★★

兵庫県空手道連盟 会員各位

無観客で、行います。

2021年6月16日
兵庫県空手道連盟
会長 大西 孝

令和3年度第54回兵庫県空手道選手権大会 実施要項
(第75回兵庫県民体育大会)

(第29回全国・第30回近畿中学生空手道大会予選) (日本スポーツマスターズ2021予選)

1. 主催：兵庫県空手道連盟
2. 後援：兵庫県教育委員会・兵庫県体育協会・神戸新聞社・デイリースポーツ社・サンテレビジョン
3. 日時：2021年7月10日(土)

午前・・・マスターズ 8時30開始 8時15分開場予定
午後・・・中学生 マスターズ終了後開始 11時開場予定

- ※ 午前と午後で、選手・評議員等の入替を行いません。
- ※ 午後の開始時刻が前後する事が考えられますので、なるべく余裕をもってお越しください。
- ※ 入館・・・入館は、2階正面玄関のみです。
- ※ 入館前チェック・・・選手・評議員等入館される方全員は、入館前に、各自「健康管理チェックシート」を2階正面玄関受付に渡し、体温チェックを受け、入館証を受取り、入館する事。入館証は、常時携帯し、係員の求めにより、提示できるようにしておく事。また、途中での退館・再入館の際も、入館証を、入り口係員に提示する事。

4. 場所：兵庫県立武道館 〒670-0971 姫路市延末504
電話 0792-92-8210 電車：山陽電鉄手柄駅下車南東徒歩20分
※ 異常気象等より大会開催に係る不測の事態が予測される場合は、兵庫県空手道連盟ホームページ(<http://hyokuren.jp>)に掲載いたします。
5. 種目 ※下記に記載の各大会への参加最終決定は、各大会要項が未着の為、到着後となる。

【中学生】

男子形競技		女子形競技		男子組手競技		女子組手競技	
17	中学生	27	中学生	37	中学生	47	中学生
18	中学生団体	28	中学生団体	38	中学生団体	48	中学生団体

- 第29回全国中学生空手道選手権大会の予選会とします。
※ 個人上位2名、団体上位2チームに、全国大会出場資格を与える。
※ 全中大会参加には全空連公認段位または、公認級位の取得が必要です。
- 第30回近畿中学校空手道選手権大会の予選会とします。
※ 個人上位16名、団体上位8チームに、近畿大会出場資格を与える。

【マスターズ】

男子形競技		女子形競技		男子組手競技		女子組手競技	
61	男子(40～49歳)	71	女子(35～44歳)	81	男子(40～44歳)	91	女子(35～39歳)
62	男子(50～59歳)	72	女子(45～54歳)	82	男子(45～49歳)	92	女子(40～44歳)
63	男子(60～69歳)	73	女子(55歳以上)	83	男子(50～54歳)	93	女子(45～49歳)
64	男子(70歳以上)			84	男子(55～59歳)	94	女子(50～54歳)
				85	男子(60～64歳)	95	女子(55歳以上)
				86	男子(65～69歳)		
				87	男子(70歳以上)		

- 日本スポーツマスターズ2021の予選会とします。
※ 各種目上位1名に出場権が与えられる。
* 出場数の多い競技の中で、数種目は2名になることがある。
※ マスターズ種目の年齢計算は、2021年4月1日を基準とする。
※ 日本スポーツマスターズ2021出場には、全空連公認段位の取得が必要です。

6. 競技規定： 競技は、「全日本空手道連盟空手競技規定」・「大会申合せ事項」に基づき行う。
7. 参加資格： ○ 選手は、『会員情報登録書 兼 会員順守事項承諾書』を提出していること。
○ 兵庫県内に在住又は在校・在勤の者で、兵庫県内の道場生であること。但し、中学生は、兵庫県内中学校の在校生に限る。
○ 選手は兵庫県空手道連盟・全日本空手道連盟の両会員登録者に限る。
○ 選手は各道場でスポーツ安全保険をかけていること。
8. 表彰： 各種目とも、決勝トーナメント戦進出者に賞状、成績上位者にトロフィーを授与する。
(出場人数の少ない種目についてはこの限りでない。)
9. 参加費： 1種目 個人 2,000円 団体 3,000円
○ 参加費等の金額を、7月1日発送予定の「ゼッケン番号のお知らせ」に記載致しますので、大会開催日までにお振込をお願い致します。
10. 提出先： 別紙「出場費他の入金、及び 出場に関する確認 のお願い」等は、下記へ送付してください。
(FAX・E-Mail可)

〒651-0056 神戸市中央区熊内町5-9-19 KIC内
兵庫県空手道連盟 事務局 宛
FAX:078-242-0701 E-Mail:info@hyokuren.jp

11. 申込・参加内容確認・ゼッケン番号通知までの予定

- ① 申込書受付期間 [] ～令和3年4月16日(必着)
↓ ※ 兵空連・全空連の会員登録のない者(申込と同時登録可)、『会員情報登録書 兼 会員順守事項承諾書』の提出がない者は、受け付け出来ません。注意してください。
- ② 申込内容確認書発送 [] 令和3年6月16日頃(事務局発送日) [一部、HP掲載]
↓ ※ 事務局より、各評議員へ、発送します。到着次第、内容をご確認ください。
- ③ 申込内容確認期間 [] 令和3年6月16日頃～6月24日(締切厳守)
↓ ※ 申込内容訂正時は、速やかに事務局へ連絡をお願いします。(以後訂正不可。)
- ④ 抽 選 [] 令和3年6月25日(事務局にて)
↓ ※ 事務局にて、競技部会長立会いのもと、抽選を行います。
- ⑤ ゼッケン通知・入金連絡 [] 令和3年7月1日(事務局発送日) [一部、HP掲載]
↓ ※ 事務局より、各評議員へ、発送します。到着次第、選手にお伝えください。
- ⑥ 進行表・トーナメント発表 [] 令和3年7月2日(HP掲載予定日) [HP掲載]
↓ ※ 大会当日の進行表(競技予定)・トーナメントを、HPに掲載します。
- ⑦ 大会結果発表 [] 令和3年7月12日(HP掲載予定日) [HP掲載]
※ 大会入賞者、学校名を、HPに掲載します。

12. 連絡徹底事項:

- 下記の内容について、評議員は選手に連絡し徹底をお願いします。
- ① 感染症拡大防止対策として、無観客で競技を行います。また、入場時のアルコール消毒(手荒れ等の場合は、入館後の手洗い)や、入館後のこまめな手洗いの実行、マスクの完全着用を徹底してください。
※ 午前競技が終了後、全ての選手・評議員の退館を行います。
※ 選手・評議員・補助員・役員等全員に、入館証を発行します。当日の申し出による入館証の発行申請はいかなる理由でも、発行いたしません。必ず事前に事務局へ書面で連絡をし、事務局への書面の到着を確認し、入館の許可をとってください。
※ 入館証は、受付で、兵空連会員番号順に整理して、お渡しします。必ず、会員番号を「健康管理チェックシート」に記入し、持参してください。
なお、補助員等は、会員番号欄に、「先生の評議員番号 - 補助員」と記入してください。
- ② 締切厳守と、内容確認の徹底
申込内容の訂正期間が過ぎましたら、プログラム変更は一切できません。必ず、内容確認の徹底と、締切の厳守をお願い致します。締切後の参加費の返金もできません。
- ③ 「ゼッケン」は、『申合せ事項』及び『大会用ゼッケンの制作方法』に従い、正しく制作・縫付を行ってください。

- ゼッケンは、縫う場所・縫い目の個数の指定があります。必ず指定通りに、しっかり縫ってください。縫い方が不適切な場合は、選手集合場所で指摘され、対応が出来ない場合は出場できないことがあります。
- ④ 安全具・・・全空連公認安全具を各個人で準備し、必ず着用すること。
 - ⑤ 服装・・・大会申合せ事項による道着・帯等を必ず使用すること。
 - ⑥ 頭髪等(学生年齢層について適用)
 - ※ 男子は、スポーツマンらしい頭髪にし、長くても「まゆげ」にかからず、「耳」が見え、「襟足」が見えるように整髪する。
 - ※ パーマ、リーゼント、ソリ、ひげ、染色、脱色等を禁止する。
 - ※ 女子は、ヘアピン等の危険物の使用およびリボン、鉢巻の使用を禁止する。
 - ⑦ 欠席の報告・・・大会当日に欠席の場合は、開会式の前に評議員・指導者又は、関係者が本部席に必ず連絡してください。
 - ⑧ 選手集合
 - ※ 選手集合時に不在であれば競技に参加できませんので、競技進行状況に注意願います。
 - ※ 競技開始30分前に選手集合場所にくること。
 - ※ 競技場で名前を呼ばれた時点で居ない選手は、棄権となります。
 - ⑨ 会場での危険事項・禁止事項の徹底
 - ※ 会場入場時の整列入場を、徹底してください。
 - ※ 会場に会旗、応援旗等の設置を禁止します。
 - ※ 土足での歩行禁止エリアの徹底をしてください。
 - ※ 喫煙所以外での喫煙の禁止を徹底をしてください。
 - ※ ゴミ等の持ち帰りの徹底をしてください。
 - ※ 大会会場(競技コートフロア)へは、指定したもの以外の立ち入りを禁じます。
 - ⑩ 競技の判定について
選手・保護者による、競技時の審判判定に対するクレーム、撮影のビデオ映像を持ち込んでのクレーム・抗議は、一切受け付けません。
 - ⑪ 大会会場では応急手当のみの対応
搬送を含め医師等の治療費については、初診料より選手の本人負担となりますので健康保険証を持参するよう徹底してください。
 - ⑫ 当大会では、競技参加選手に限り、傷害保険を付与しています。
 - ⑬ 近畿・全国大会等の予選大会へは、他の都道府県との二重参加は認めない。これに反した場合は、失格とする。
 - ⑭ 当日、会場または会場周辺においてはマスク着用を徹底してください。マスクをしていない方の入場は禁止します。また、会場に設置したアルコール等の消毒液での消毒(手荒れ等の方は、手洗い)をし、大会中も、こまめな手洗いをしてください。
 - ⑮ 組手試合出場者は、必ずメンホーの下に、フェースシールド(口元用)＜連盟準備＞を装着すること。
 - ⑯ 座席は自由席ですが、観覧席の最前列席と、その前の手すりの所は使用できません。また、各自、間隔を開けて、ご着席ください。

令和3年度第54回兵庫県空手道選手権大会 申合せ事項
(第75回兵庫県民体育大会)

(第29回全国・第30回近畿中学生空手道大会予選) (日本スポーツマスターズ2021予選)

<共通事項>

- ☆ ルールについて
 - (公財)全日本空手道連盟空手競技規定で実施する。但し、一部は本申合せにて実施する。
- ☆ 道着、及び胸・袖マーク隠しについて
 - メーカーの指定はありません。白無地とする。
 - 上着胸ヒモの禁止。(ヒモは、外すか、裏側に見えないようにしっかり止めてください。)
 - 上着腰ヒモの着用必須。
 - 帯留めゴム・ヒモの使用禁止。
 - 胸・袖マーク等は、白布で4辺をしっかりと縫って隠す事。
- ☆ 帯、背番号(ゼッケン)について
 - 中学生は、白帯を着用。会派の名前が刺繍された帯は使用禁止。赤・青については、県連で準備する紐を使用する。
 - **マスターズは、各自で赤・青帯を準備する。**開会式にはどちらの帯で参加してもよい。
 - ゼッケンは、縫う場所を指定する。指定する縫い目は、4辺隅4か所と、上下の辺に3点、左右の辺に2点の計14点か所とし、しっかりと縫い付ける事とする。(※別紙、『大会用ゼッケンの制作方法』参照。)
 - ※ ゼッケンの「縫い付け確認」を、招集場で招集時に行う。縫い方が、正しくない場合は、縫い足す等で本人又は保護者が行えるが、入場までに対応できない場合は出場できないことがあります。
 - ※ 上記の確認後、一旦競技会場に入場を許可された選手のゼッケンが、競技中に外れる等の場合でも、ペナルティを一切課さない。
- ☆ 各種目、3位決定戦を行う。

1. 中学生

- ☆ 形競技(赤青戦) **フラッグでの判定**
 - 競技形(回戦数の少ない場合でも、①②③の順に競技を行う)
 - ① 1・2回戦 全空連第一指定形(同一形でも可)
 - ② 3回戦 全空連第二指定形
 - ③ 4回戦以降 1~3回戦で演武した形を除く指定形及び得意形とする。
(4回戦以降に使用した同一形は複数回使用可)
 - ※第1、2指定形及び得意形は、空手道競技規定(JKF)の「付録7:指定形リスト」並びに「付録8:得意形リスト」から選択しなければならない。
- ☆ 組手競技
 - 安全具については、別紙<安全具について>で指定された安全具を必ず着用する事。
 - 競技時間 1分15秒フルタイム。
 - 勝敗 6ポイント差で勝ちとします。
- ☆ 団体競技
 - 競技は申合せ事項により行う。
 - 組手競技は、勝敗が決した時点で終了する。
 - 競技は、学校対抗とし、複数学校からなる学校混成チームは認めない。
 - チームは、同一学校であれば、複数評議員の選手による編成を認める。
 - 同一学校からの複数チームの出場を認める。但し、全国中学生空手道選手権大会への出場は、1校1チームの規程により、上位1チームのみの参加を認める。
 - 同一又は複数の評議員からの、同一学校からの複数チームの出場を認める。
 - 1チーム3名とする。但し、補欠2名までを認め、登録は5名まで可とする。

2. マスターズ

☆ 形競技(赤青戦) **フラッグでの判定**

- 競技形 (回戦数の少ない場合でも、①②③の順に競技を行う)
 - ① 1回戦 全空連第一指定形
 - ② 2回戦 全空連第二指定形
 - ③ 3回戦以降 各ラウンド毎に形を変えて、1、2回戦に使用した以外の指定形及びJKF得意形リストから選択する。

☆ 組手競技

- 安全具については、別紙<安全具について>で指定された安全具を必ず着用する事。
- 競技時間 1分30秒フルタイム。
- 勝敗 6ポイント差で勝ちとします。

5. その他 ※小・中・高・一・マ共通事項

☆ 形競技

- 競技は主審の電子ホイッスルにより開始する。判定は、主審が着席したまま行う。

正面

= 形競技ルール =

- ① 呼び出しを受けたら、『はい』の返事で開始線に進み相手に【礼】。
- ② 正面に【礼】をし、形名を発声する。
- ③ 主審の【笛】の合図で、形の演武を始める。演武後、正面に【礼】をして、相手の演武終了を待つ。
- ④ 判定の宣言後、相手に【礼】をして、回れ右で、コート外に出る。
- ⑤ 選手は選手列で待機する。

☆ 組手競技

- 15秒ルール・10カウントルールは適用する。
- <安全具について>の表に記載の公認外の安全具の使用は認めない。

☆ 注意

- 組手競技で主・副審をする場合、自分の関係道場の選手が出場したときは、挙手してコート長に申し出て、主・副審を辞退してください。

<安全具について>

種目 分類	帯	メンホー	拳サポーター (白は、使用禁止)	シンガード及び インステップガード	ボディー プロテクター
小学生	白帯・会派名 刺繍入りは使 用禁止・名前 のみ可	全空連 公認	赤青リバーシブル 及び 赤青グローブ式	全空連・高体連 公認(白色)	全空連公認
中学生					全空連・高体連 公認
高校生	自身の黒帯 <注> 競技中は、 自身の 赤・青帯	<注> フェースシールド (口元用)を装着	赤青グローブ式	全空連・WKF 公認 (赤青色)	高体連公認
一般					全空連・高体連 公認
マスターズ					全空連・高体連 公認

- ※ メンホーの下に、フェースシールド(口元用)<連盟準備>を装着すること。
連盟より団体毎に、ゼッケン通知送付時に、組手出場人数分のフェースシールドを同送する。
- ※ 一般・マスターズでは、シンガード・インステップガードを、全空連・WKF公認赤青色とする。

- ※ 男子は、セーフティカップを使用する事。(※但し、小学1・2年生は、親の同意で不着用可とする。)
- ※ 但し、上位大会(近畿大会・全国大会等)に於いては、その大会要項・規定を順守すること。
- ※ 上記の安全具を準備していない選手は競技に参加できない。
- ※ ボディープロテクターは、内側に着用する事。(※小学1・2年生は、内側・外側どちらでもよい。)

<シードについて>

- ☆ 今大会での各競技上位者4名を、次大会のシード選手とする。
 - 但し、今大会において、全国大会の出場権を保有し、エントリーを控えた選手は、次大会でシード権1位(複数の場合は、順次付与)を与え、上記競技上位者のシード順位を繰り下げ付与する。
 - また、次大会において、全国大会の出場権を保有し、エントリーを控える選手が出た場合は、上記競技上位者のシード順位を繰り上げ、4名まで付与する。
 - 組手競技で3位・5位決定戦がなかった場合は、優勝者の敗者を3位・5位とする。(6位以下同様。)
- ※ 今大会でシードとなった選手で、次大会において評議員の変更が行われていた場合、そのシード権を失う。但し、次大会申込と同時に、前評議員・新評議員の署名捺印のある変更申請書の提出があった場合は、シードを認めるものとする。(※変更申請書の書式は、事務局に問合せを行う事。)
- ※ シードを失うもの等が出た場合でも、シード権の追加(下位選手の繰上)は、行わない。

